

■氏名 串畑 恭平

■所属先 株式会社河野製作所

■参加した動機

私は、2012年に(株)河野製作所に入社以来、営業、マーケティング等を経験しながら、主に開発業務に携わってきました。私が、担当した製品の中に、社外の方も含めたチームの皆様と苦勞を重ね、開発に成功したものの期待した売上が付いてきておらず、今も拡販に苦心している製品があります。情熱を注ぎこみ開発したもののだけに、「ニーズをつかみきれいでいなかったのか？コンセプトが間違っていたのか？価格設定を間違えたのか？」など悩みは尽きませんでした。これらの悩みの突破口を見つけるために、MIDへの参加を決めました。

プログラムが始まってみると、ニーズや、コンセプトなどについて、考え尽くせていないことに気づかされました。これまで創ってきたものを「より良いものに」、これから創るものを「さらに良いもの」にすることができる気がしています。

★MIDでの学び

15

- ✓ 現場観察から、ニーズを見つけることで開発は何のために行うのか、原点に立ち返ることができた。
- ✓ 「誰のために、何のために、開発をするのか」を明確にする方法を学ぶことができた。
- ✓ ニーズやアイデアを洗練するための、ブレインストーミングも実践したい。
- ✓ 講師、受講生の皆さんの意識が高く、非常に刺激になったことも得られたものの一つ。皆さん、ありがとうございました。

令和2年度医療機器開発イノベーション人材育成プログラム成果報告会

全ての理学療法士が快活に働ける世の中に

～職業性腰痛にさよならを～

株式会社クラウンジュン・コウノ
串畑恭平

★インサイト 「現場観察で見つけた想定外」

5



患者の体格と自身の許容範囲を見誤る！

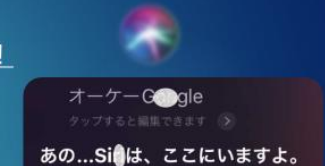
過負荷

思ったより大きい
ですね、



呼吸器等の機器が妨げに！

体勢/姿勢が悪くなる



患者への指示の入力が
上手いかない！！

体勢/姿勢が悪くなる

過負荷